

第5回臨時会
10月31日
12月定例会
12月6日～8日

全会計補正予算1億572万円

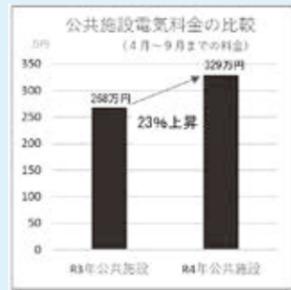
光熱水費増・空き家対策に重点

12月定例会は、12月6日から8日までの3日間の日程で開かれました。一般質問では6名の議員が登壇し、町政運営や課題、将来の展望をたどりました。(質問は8～13ページに掲載)町長提出案件は、令和

4年度一般会計・特別会計4件の補正予算、専決処分報告、条例の一部を改正する条例の制定3件、設定2件、固定資産評価審査委員会委員の選任について、全12議案が提出され、全て原案通り可決しました。

各種光熱水費の増額事業

2237万円



電気料金の高騰に伴う、町内公共施設の運営や維持にかかる経費の増額に対する経費

町内公共施設の電気料金が令和3年上期268万円、同4年上期329万円と、対前年上期比61万円(23%)増額したための対応です。



空き家対策事業

230万円



補助金申請件数の増加にかかる経費 (空き家除去補助金…解体工事費及び廃材処分費等にかかる経費の2分の1以内の額を補助することとし、住宅は100万円、付属建屋等は30万円を限度とする)

解体実績は、平成30年度23軒、令和元年度15軒、同2年度17軒、同3年度11軒、本年度は9軒の解体を行い、累計で75軒の空き家が除去されました。



スクールバス等管理事業

72万円



ほほえみ保育園の送迎バス、スクールバス計4台に安全装置を取り付ける経費(18万円×4台分) (職員による安全確認は実施済み) (写真は10月12日にほほえみ保育園でもしかクラブの活動として行われたクラクション訓練)

静岡県の認定こども園で、送迎バスに取り残された園児が死亡した事件を受けて、4月から安全装置設置が義務化されるための対応です。



全議案の採決結果は6ページに掲載



「年頭によせて」

舟形町議会議長 八 欽 太



町民の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、議会の運営及び諸活動に対してご強力、ご支援を賜り深く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、引き続き新型コロナウイルスが生活に大きく影響した年でありました。

一方では、ロシアがウクライナに侵攻し未だに終息が見えない中、食料品や燃料、資材が高騰し、日常生活はもとより、農業をはじめとする産業の分野でも大きな影響を受けました。

令和5年が幕を開けましたが、今年こそはコロナを乗り越え、経済立て直しの年になることを願うところです。

今年4月には私たち議員も改選となりますが、これまで「信頼される議会」を目指し、様々な改革と機能強化に努めて参りました。たとえ構成は変わっても取組み姿勢はしっかりと受け継がれるものと思います。

皆様には、任期中に賜りましたご指導、ご協力に改めて感謝申し上げますとともに、今後一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が町民の皆様にとりまして、健やかで幸多き年でありますようご祈念申し上げます、新春のご挨拶といたします。

議長	八 欽 太
副議長	奥山 謙三
議員	叶内 富夫
議員	佐藤 広幸
議員	斎藤 好彦
議員	石山 和春
議員	小国 浩文
議員	伊藤 欽一
議員	荒澤 広光
議員	叶内 昌樹
事務局長	相馬 広志
事務局	沼澤 靖子